

◆「九州産食品・酒類輸出オンライン商談会(ニューヨーク) 2020」バイヤーリスト

R2/9/18時点

No.	バイヤー	概要	商談対象商品	顧客層	URL	商談言語	取引条件
1	Landmark Wine And Spirits	チェルシー地区にある人気リカーショップ。 近年日本酒のコレクションを増やしている。	日本酒、焼酎、リキュール	人種・年齢は様々。チェルシー地区に住む富裕層～超富裕層。	https://www.wineon23.com/	英語	直接取引はしていない。 商社はJFC, Wismettac(西本貿易), Wine of Japanが希望だが、その他でも構わない。
2	Eli's market Adam Rhein氏 (仕入れ総責任者)	ニューヨーカーなら誰でも知っているZabar一族が展開する富裕層向けスーパー。 同グループはスーパー以外にもレストランなどマンハッタン内で幅広く展開。 Adam Rhein氏は、全米有数のフードショーである「Fancy Food Show」で審査員を務めるなど、20年の経験を基に業界からも信頼されている人物。	食品全般	白人、ジューイッシュの超富裕層、年齢は40-70代中心。	www.elizabar.com/Default.aspx	英語	商材次第で商社経由・直接取引いずれの可能性も有り。 バイヤー側指定の商社はなく、基本的にどの商社ともフレキシブルに取引可能。
3	Greg Seider氏	NYCで2件の人気バーを経営する、オーナー兼バーテンダー。 自ら開発するカクテルでよく日本酒、焼酎・リキュール、柚子や山椒などを使うなど、日本の食材に非常に興味を持たれている。 2件のバーのうち、The Summitは、2010年のNew York MagazineのBest Cocktail Barにも選ばれている実力者。	日本酒、焼酎・リキュール等	大衆居酒屋のような誰でもが行くところではなく、こだわりのカクテルを出すバーを好む、味にこだわる層。人種は様々。中間層～富裕層。	www.theideacollective.co/greg-seider	英語	商材次第で商社経由・直接取引いずれの可能性も有り バイヤー側指定の商社はなく、基本的にどの商社ともフレキシブルに取引可能。